

芦北町議会だより



ろたせ

第76号

令和6年
5月7日発行



創造的復興へ！ 芦北町復興佐敷城下まつり 令和6年3月3日開催

令和6年度 当初予算

保育料の完全無償化を
全会一致で可決！



令和6年第1回定例議会

第1回定例議会は、2月29日に招集され、3月13日までの14日間の会期で開催されました。

上程された議案は、令和6年度当初予算をはじめ令和5年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、芦北町犯罪被害者等支援条例の制定や条例の一部改正、また議員発議による芦北町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定を含めた合計51件あり、全て原案のとおり可決しました。

3月12日には一般質問が行われ、3名の議員が登壇し、災害発生に対する備えや対策、吉尾地域の振興策や漁業振興策、通学路の安全対策について、執行部の考えを問いました。



町長の令和6年度施政方針と予算大綱（要約）

はじめに

令和6年能登半島地震で犠牲となられた方々に心からお悔やみ申し上げます。

今回の地震は、熊本地震を上回る甚大な被害となっており、本町においては、既に、町民からの募金を義援金として石川県へ送付、輪島市へ職員の派遣などを行っており、今後も県と連携して、できる限りの支援をしてまいります。

未曾有の災害から3年8カ月が過ぎ、復旧・復興において、災害公営住宅2か所が完成し、被災者の生活再建や道路・河川等の災害復旧も進み、また、各種イベントも開催され発災前の生活に戻りつつあります。

今後も、国の動向を注視し、復旧・復興を第一に町民生活に資する必要な対策については、躊躇なく実施してまいります。

◎予算大綱（5本の柱）

- | | |
|-----------------------|-------------|
| (1) 地域活力と雇用を生み出す産業づくり | 『経済・産業』 |
| (2) 地域で守り育てるまちづくり | 『健康・福祉』 |
| (3) 郷土の未来を育む人づくり | 『教育・文化』 |
| (4) 暮らしを支える基盤づくり | 『基盤整備』 |
| (5) 住民と行政の協働のまちづくり | 『地域づくり・行財政』 |

結びに

町の将来像を「個性輝き活力と魅力にあふれた、安全・安心を実感できる町」として作成しました第2次芦北町総合計画の最終年度となります。

人口減少や物価高騰などが住民生活や地域経済に様々な影響を及ぼす中で、コロナ禍を乗り越え、町民が暮らしやすい芦北町を築くべく、努力してまいります。

令和6年度 当初予算を可決 192億9,500万円

(1万円未満を四捨五入)

会計名		予算額	増減率
一般会計		125億3,000万円	△9.7%
特別会計	国民健康保険事業	30億2,100万円	2.3%
	介護保険事業	24億5,500万円	1.4%
	町有温泉事業	1億4,900万円	8.8%
	奨学資金貸付事業	2,400万円	±0
	後期高齢者医療事業	3億8,000万円	13.4%
公営企業会計	水道事業	3億4,800万円	△4.1%
	下水道事業	3億8,800万円	特別会計から公営企業会計へ移行
合計		192億9,500万円	△5.3%

※当初予算の主な事業については、常任委員会委員長報告（P4～9）をご覧ください。

令和5年度 第6、7号補正予算を承認、可決 1億4,733万円を追加

(1万円未満を四捨五入)

会計名	補正額	補正後の総額
一般会計（第6号補正）	7,216万円	148億5,858万円
一般会計（第7号補正）	7,307万円	
介護保険事業特別会計	210万円	24億7,811万円
今回補正がなかった会計（国民健康保険事業外）		38億351万円
合計		211億4,020万円

主な事業 ◎一般会計

- ・物価高騰経済対策支援事業…………… 6,821万円
- ・基金積立金…………… 4,704万円
- ・自立支援給付費等扶助費…………… 1,387万円
- ・地域優良賃貸住宅建築工事…………… 819万円



濱田 真理子 氏（佐敷）

【新任】

教育委員会委員として、濱田真理子氏の任命同意が提出され、全会一致で同意しました。

教育委員会委員
の任命に同意

総務厚生常任委員長報告

【令和6年度当初予算審査】

林田 耀宏



令和6年度の一般会計予算総額は、前年度に対し13億5,000万円減の125億3,000万円。

特別会計は、5会計の合計で、前年度に対し1億5,900万円増の60億2,900万円が計上され、一般会計、特別会計、水道事業会計及び新規の下水道事業会計を合わせた予算総額は、192億9,500万円となり、引き続き令和2年7月豪雨災害の復旧・復興を第一に、最終年度となる第2次芦北町総合計画に基づく予算編成が行われている。

◆一般会計予算

総務課

予算額 23億4,308万4千円（前年度比6億9,448万5千円増）

増減要因 令和6年度から2年間で行う防災行政無線整備工事及び高機能指令センター更新工事に伴う水俣芦北広域行政事務組合負担金などの増。

国が施行する白石地区宅地嵩上げ事業に伴う白石集会所解体・建設工事や令和7年1月22日任期満了の町長選挙に係る経費などを計上。

【主な質疑】

問 町の防災拠点センターについて

答 令和2年7月豪雨を踏まえ、警戒監視機能、受援体制構築のための機能、物資拠点機能の3つの機能を持つ施設として計画を進めており、令和4年度に基本計画策定、令和5年度に測量設計や地質調査を行い、令和6年度は基本設計を予定している。

企画財政課

予算額 16億6,758万1千円（前年度比5,807万8千円増）

増減要因 公債費の元金償還などの増。

地方創生事業においては、令和5年度に整備した移住体験住宅を活用し、引き続き移住定住施策に取り組む。

【主な質疑】

問 すまい支援事業における宅地嵩上げの実績や補助対象について

答 令和4年度55件、令和5年度14件の実績があり、補助対象は被災者及び浸水想定区域内に嵩上げして新築する者としており、令和6年度は20件分を予算計上している。



移住体験住宅

税務課

予算額 歳入：20億1,623万5千円（前年度比9,045万円減）

歳出：1億3,516万7千円（前年度比661万5千円増）

町税は、令和2年7月豪雨やコロナ禍の影響から回復傾向にあるものの、新年度に実施される個人住民税の定額減税の影響や固定資産税の償却資産において減収見込。

【主な質疑】

問 軽自動車税の歳入について

答 課税台数は約9,200台で、買い替えにより新税率適用車両への移行が進んでおり増額を見込んでいる。

会計室

予算額 984万4千円（前年度比178万2千円増）

増減要因 新規の公金振込手数料や口座振替データ伝送業務経費。

【主な質疑】

問 口座振替データ伝送業務を委託した場合、業務改善が図られるのか。

答 委託後は5つの金融機関分をまとめて1つのデータとして作成し、代行業者を通してやり取りを行うため口座振替業務に要する時間が短縮される。

議会事務局

予算額 1億1,014万8千円（前年度比231万4千円増）

増減要因 退職手当組合負担金などの増。

【主な質疑】

問 議会でのタブレット利用などDX推進について

答 町のDX推進との調整を図りながら導入時期等見極め進めていきたい。

福祉課

予算額 24億4,905万3千円（前年度比1,737万6千円増）

増減要因 障害者生活支援事業における利用対象者の増加。

児童福祉では、子ども医療費及び副食費の助成に加え、令和6年度から保育料の完全無償化を実施し、更なる子育て環境の充実に取り組む。

【主な質疑】

問 公衆浴場無料及び割引入浴券について

答 高齢者や障害者の憩いの場の提供を目的に実施している事業であり、令和6年度からの入浴料改定に伴い、申請交付率や使用実績を勘案し、予算の範囲内において、入浴券250円の20枚とする見直しを行った。



認定こども園の園児たち

住民生活課

予算額 14億5,269万8千円（前年度比8,616万6千円増）

増減要因 後期高齢者医療事業の療養給付費増加に伴う負担金及び水俣芦北広域行政事務組合へのごみ処理費負担金などの増。

【主な質疑】

問 マイナンバーカードの普及率やマイナ保険証の登録者数について

答 マイナンバーカード普及率は、1月末現在12,467件交付の79.29%、また国保被保険者3,807人中2,506人がマイナンバーカードを保険証として紐づけされている。

健康増進課

予算額 2億2,058万7千円（前年度比879万7千円増）

増減要因 出産・子育て応援給付金に係る扶助費などの増。

第4期芦北町健康づくり推進計画に基づき、新たに1歳児歯科健診や带状疱疹予防接種助成、ワンコイン健診を実施し、疾病予防や支援の拡充を図っていく。

【主な質疑】

問 新年度実施するワンコイン健診の具体的な内容について

答 集団健診、個別検診の個人負担金を減額し、1健診すべて500円に統一したワンコイン健診とし、わかりやすい料金体系とすることで健診受診者の増加に取り組む。



胃がん検診車

◆特別会計予算

国民健康保険事業特別会計

予算額 30億2,100万円（前年度比7,100万円増）

増減要因 1人当たりの医療費の増額に伴う療養給付費や被保険者証廃止に伴うシステム改修費などの増。

18歳以下の子どもに係る均等割額を引き続き全額減免し、子育て世帯の支援を図るとともに、資産割額を廃止した課税方式を実施する。

【主な質疑】

問 国民健康保険税の軽減割合の状況について

答 保険税医療分均等割の軽減は、被保険者4,056人に対し、7割軽減1,549人、5割軽減858人、2割軽減523人の2,930人である。

介護保険事業特別会計

予算額 24億5,500万円（前年度比3,300万円増）

新たにUDe-スポーツによるDX推進・交流促進事業やGPSを利用した認知症高齢者等位置情報システム利用助成事業などに取り組む。

【主な質疑】

問 新規事業の高齢者見守りシールについて

答 家族からの申請により、認知症など徘徊の可能性がある高齢者にQRコードシールを衣類等に貼り、外出先で気づいた人がQRコードを読み取った時点で家族等に通知が届く仕組みである。



UDe-スポーツ体験の様子

後期高齢者医療事業特別会計

予算額 3億8,000万円（前年度比4,500万円増）

増減要因 保険料改定による後期高齢者医療広域連合納付金の増。

◆条例制定

公益的法人等への芦北町職員の派遣等に関する条例の制定について

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律の規定に基づき、令和6年4月から職員を公益財団法人熊本県市町村振興協会へ派遣することに伴い条例を新たに制定するもので、職員派遣に関して必要な事項を規定している。

芦北町犯罪被害者等支援条例の制定について

犯罪被害者等の支援を総合的かつ計画的に推進し、町民が安心して暮らすことができる社会を実現するため、犯罪被害者等の支援の基本となる事項等について定める条例を新たに制定するもの。

【主な質疑】

問 条例に規定されている見舞金に関して

答 故意に人を死傷させる犯罪被害者を対象とし、支給額等詳細については条例可決後、規則で定める。

建設経済文教常任委員長報告

【令和6年度当初予算審査】 草野 安道



◆一般会計予算

建設課

予算額 16億809万1千円（前年度比19億4,134万2千円減）

増減要因 地域優良賃貸住宅建設工事及び災害復旧工事等の進捗によるもの。

豪雨災害で被災した道路・河川の早期完了を最優先として取り組む。また、橋りょうの老朽化対策や町道の計画的な改良・維持修繕等により交通基盤の安全確保に努める。

公営住宅については、安全で快適な住環境の維持のため、計画的な補修・更新等を行う。

【主な質疑】

問 自転車走行空間整備工事とはどのような工事か。

答 サイクリングルートに指定された町道の舗装打ち換えや矢羽根の設置、防草対策として土羽のコンクリート打設等を行う。



地域優良賃貸住宅完成予想図（湯浦）

上下水道課

予算額 1億3,479万5千円（前年度比3,253万8千円減）

増減要因 下水道事業会計への繰出金の減。

浄化槽設置整備事業で、合併浄化槽35基分の補助金を計上。

商工観光課

予算額 6億526万3千円（前年度比1億1,218万2千円減）

増減要因 あしきたマリンパーク再整備事業に伴う工事等の進捗によるもの。

商工業振興：IT人材の育成及び地場企業と進出企業との連携によるDX推進のほか、商工業経営者の高齢化対策として事業承継のニーズ調査を行い、事業継続の支援を図る。

観光施設：御立岬マリンハウスや芦北町物産館等の計画的な補修・老朽化対策を行う。

あしきたマリンパーク再整備事業では、旧国民年金保養センター解体跡地の整備により、観光関連企業の誘致に取り組む。

問 地域おこし協力隊はどのような活動を行うのか。

答 今回5人の協力隊員を募集し、商工振興では人材育成やDX推進に2人、観光振興では大野温泉センターの活性化に2人、芦北海浜総合公園の活性化に1人を配置し各種事業に取り組む。

農林水産課

予算額 6億5,233万8千円（前年度比1億864万1千円減）

増減要因 製材所機械導入への補助金の減及び災害復旧事業の進捗によるもの。

農業振興では、引き続き人材の確保・育成のための耕作支援を実施。果樹振興では、園内道整備や優良品種の苗木導入などへの支援を継続。また、JAあしきたが事業主体となり新規就農者等の園地確保を目的とした新規事業を実施する。

林業振興では、地域おこし協力隊員を4人募集し、自伐型林業の推進を図る。

有害鳥獣被害対策では、有害鳥獣被害防止対策協議会と連携し、引き続き被害防除、捕獲、環境整備などの対策に取り組む。

漁業振興では、ヒラメやクマエビなどの稚魚放流による漁獲の増加やあさり・マガキなどの生産支援を行い、漁業者の所得向上を図る。

問 有害鳥獣対策で国の交付金を活用した防護柵設置予定の4地区はどこか。

答 宮浦地区、八幡地区、鶴田地区、大岩地区である。



有害鳥獣対策（防護柵）

教育課

予算額 6億4,516万7千円（前年度比1億281万7千円減）

増減要因 小学校のトイレ改修工事の完了によるもの。

学校教育では、ICT機器を活用した効率的・効果的な授業の推進に取り組むとともに、不登校対策として子ども自立支援室を拡充し、誰一人取り残さない学びの保障に努める。

学習環境については、学校施設の適切な維持管理に努め、計画的な整備を図る。

問 A L Tの活用による英語の成果は出ているのか。

答 中学生はA L Tとの対話の中で、簡単な日常会話ができるようになってきており、小学生は英語が楽しいと答える子どもが増え、英語に対する興味・関心が向上している。



A L Tによる授業の様子

スポーツ・文化振興課

予算額 2億6,163万2千円（前年度比5,730万7千円増）

増減要因 湯浦運動公園照明のLED化工事によるもの。

スポーツ振興では、競技力向上と生涯スポーツの振興を図り、文化振興では、演能会や文化祭等の開催により意識の高揚や文化活動の振興に努め、文化財の保存・調査では、佐敷城跡周辺の環境整備と、佐敷東の城跡の史料調査に引き続き取り組む。

問 体育施設費の電気料予算の積算方法は

答 役場庁舎や町管理の施設全体の見込額を算定して予算化している。



佐敷城跡と佐敷東の城跡

コミュニティセンター課

予算額 1億6,612万3千円（前年度比1,847万3千円増）

増減要因 職員や会計年度任用職員の人件費の増によるもの。

世代間・地域間の交流と学びの場として、施設の魅力向上と快適な利用環境の提供に努める。

問 図書の年間購入冊数と古くなった本の取り扱いは。

答 年間2千冊から3千冊購入しており、古くなった本は除籍・廃棄基準要項の規定により管理している。

◆特別会計予算

町有温泉事業特別会計

予算額 1億4,900万円（前年度比1,200万円の増）

各施設の快適な利用環境を確保するための予算を計上。

【主な質疑】

問 光熱水費や燃料費の高騰で今回入浴料を改定したということを利用者に周知してほしい。

答 温泉施設内に掲示し、周知を図る。



湯浦温泉センター

奨学資金貸付事業特別会計

予算額 2,400万円（前年度同額）

【主な質疑】

問 今後、町に在住する者を要件とした返還不要の奨学金制度を検討していく考えはないか。

答 教育の問題だけでなく関係各課と連携し支援を検討したい。

◆公営企業会計予算

水道事業会計

予算額 3億4,800万円（前年度比1,500万円の減）

安全・安心な水道水の供給のため、老朽化した水道管や施設の計画的な更新が図られる。

【主な質疑】

問 今後老朽化した水道管の増加が予想されるが、布設替え等の年次計画の内容は。

答 毎年6千万円程度の工事を行っているが、定期的に見直しを行いながら長期的な計画で実施していきたい。



配水管布設替工事

下水道事業会計

予算額 3億8,800万円（新規）

令和6年度から農業集落排水事業と生活排水処理事業の2つの特別会計が公営企業会計へ移行し、引き続き施設の長寿命化及び適切な維持管理に努め、持続可能な運営に取り組む。

◆条例制定

芦北町下水道事業の設置等に関する条例の制定について

企業としての経済性を発揮し、公共の福祉を増進するため、令和6年4月1日より、下水道事業が官庁会計から地方公営企業法を適用した公営企業会計に移行される。

農業集落排水事業及び生活排水処理事業に地方公営企業会計を適用するため制定するもの。

日奈久断層帯大地震の備えを!



楠原清照 議員

【表1】日奈久断層帯の地震発生予測とその対策の概要等

地震発生予測	八代海区间 M7.3程度、30年以内発生確率最大16% 日奈久区間 M7.5程度 30年以内発生確立最大6% ※政府地震調査研究推進本部地震調査委員会発表 (令和6年1月1日算定基準日長期評価)
被害シミュレーション	地震：M8 震度6強(町中心部) 震度5強(町全体) 想定 ※町総合防災マップ掲載 津波：M7.9 津波高 河口、湾奥付近1.0m~5m未満想定 ※津波マップ掲載
	被害(県全体) M7.9 最大震度7 津波高3.4m 全壊28,000棟・半壊82,300棟・断水人口789,800人・ 停電61,500戸、想定(平成25年熊本県被害想定調査)
耐震化率	総建物数6,530戸・耐震あり3,785戸58.2% ・耐震なし2,850戸41.8% ※芦北町耐震改修促進計画推計値(平成29年改訂)
備え・対策	芦北町地震災害対応整備計画策定(令和4年3月) ①被害を最小限に抑えるための対策 ②被災後の生活維持再建のための対策を基本にソフト・ハード事業を推進 例 ソフト：各種マニュアル策定・避難訓練・防災講話・地区防災計画策定支援・避難環境充実等 ハード：役場非常用発電機設置・防災無線更新・耐震シェルター・感震ブレーカー設置補助・防災拠点施設整備検討・避難所マンホールトイレ設置検討・防災公園防災井戸設置検討等

答 松本総務課長

答弁は表1のとおり。

答 竹崎町長

芦北町地震災害対応整備計画によりソフト、ハード両面ですっきり備える。

質 大地震発生危険度が高い日奈久断層帯に対する認識と対策等は。

【まとめ】

- 大地震Xデーに備えて
- ①日奈久断層帯の正しい知識と命第一の行動を!
- ②県と認識を共有し対策の強化を!
- ③超長期にわたる備えの継続を!

【M(マグニチュード)】震源における地震発生エネルギーの単位、【震度】その場における揺れの強さ。

答 竹崎町長

吉尾地域の高齢化率は本町平均の46.8%を大幅に上回る72.5%であり少子高齢化に伴う人口減少対策は喫緊の課題と認識している。

質 吉尾地域の現状と振興の推進は。

吉尾地域の振興を!

答 白坂企画財政課長・鎌倉建設課長・梶農林水産課長・池田福祉課長・釜商工観光課長・上野コミュニティーセンター課長

- ①ふれあいツクルバスは6年度から増便
- ②旧吉尾小利活用は住民協議を検討
- ③地域おこし協力隊の配置を検討
- ④町道は舗装工事、落石防護柵設置を進める。
- ⑤農業振興では中山間地域等直接支払事業に取組む一方バレイシヨ、玉ねぎの導入を図る。
- ⑥林業振興では自伐型林業等により後継者を育成確保、森林の有効利用と管理を行う。
- ⑦令和2年豪雨関係の被災者支援では生活再建を本年7月すべて完了予定
- ⑧観光振興では吉尾温泉PRに努めIT企業活用も視野に検討する。
- ⑨公民館活動では地域要望を踏まえ活動の充実に努める。

【まとめ】
吉尾地域を元気に!



川尻成美 議員

漁業振興策、 県との連携どう取る！

近年の漁業経営は、漁獲高の減少、燃油価格の高騰、高齢化、後継者不足など諸問題によって大変厳しい状況である。

質 町として漁協や漁業者の現状をどう把握しているのか。

答 竹崎町長

漁獲量の減少や担い手不足等喫緊の課題、問題ととらえている。

質 本町の基幹産業として位置づけてある漁業に対して、どのような支援策を講じているのか。

答 竹崎町長

栽培漁業（作る漁業）に力を入れ、カキの養殖が少しずつ安定しつつある。

アサリは昨年220kg余りであったが今年は増産を見込んでおり、短期間で成果を出している。

質 県との連携した取り組みについて具体策はどのようなものか。

答 竹崎町長

栽培漁業や放流事業、二次加工品の取組等も含め総合的に県と連携して取り組んでいく。溜まった浚渫も重要であり促していく。

答 梶農林水産課長

県と連携した取組み事業として放流事業・海底耕耘事業・漁礁造成事業・アマモ場の再生事業等、実施している。



田浦漁港の様子



増産を見込むアサリ漁

災害に備えた防災・ 減災対策を！

我が国はもとより世界中で大きな自然災害が発生して甚大な被害をもたらしている。

質 町長の施政方針で「地域防災力の向上を図る」とある。具体的な取り組みはどのようなものか。

答 松本総務課長

災害等に対応するための各

種マニュアルの作成・地震・津波・大雨を想定した避難訓練、地区防災計画の策定支援、防災時協力事業所登録制度や各種防災補助金がある。

質 「防災拠点センター整備の基本計画を行い防災体制の強化を図る」と説明された内容の経過を知りたい。

答 松本総務課長

令和4年度・基本計画策定に係る事業に着手・令和5年度は地質調査・アスベスト調査・測定調査を行った。令和6年度は、基本設計業務の予算を計上している。

質 古い木造家屋の耐震化の対応やそれにかかる経費の補助を行う考えはないか。

答 鎌倉建設課長

昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅に対して耐震化の相談や補助を行っている。耐震シェルター等設置工事の費用を国・県・町で補助している。

通学路の安全対策を問う！



林田耀宏 議員

【表1】令和5年度の通学路改善要望

要望内容	件数
警察への指導、取り締まりの強化の要望	8件
歩道の草木の伐採、白線の引き直しなど	5件
その他道路整備に関する要望	17件
計	30件

質 通学路で子どもたちの命を守るため、教育委員会として通学路の安全確保の対策をどのように取り組んでいるのか。

答 岩田教育長
問題箇所を現地調査し改善を図ってきた。関係機関と緊密な連携を行い対応を行っている。

【表2】令和6年度から乗車範囲を拡大する地区

校区名	地区名
佐敷小学校区 (5地区)	諏訪地区、宮浦地区、八幡地区、芦北地区、花東地区の五本松団地周辺
田浦中学校区 (1地区)	海浦地区
佐敷中学校区 (2地区)	牛淵地区、田川地区
湯浦中学校区 (3地区)	女島地区、丸山地区、米田地区

※乗車範囲の見直しについては、交通事情等を総合的に判断し実施。

質 令和5年度の改善要望箇所と内容は。

答 田代教育課長
朝夕の通勤時の交通量の上昇に対する注意喚起や歩道の草木の伐採など、また警察への指導・取り締まりの強化の要望、白線の引き直し、その他道路整備に関するもので計30件。(表1のとおり) 関係機関と対応を進めている。

更なるスクールバスの活用は

質 現在、町で運用しているスクールバスの所有数、また、スクールバスのさらなる活用は。

答 田代教育課長

現在、29人乗りバス17台、10人乗りスクールカーを4台保有。令和6年度から、乗車対象地域を一部拡大して更なる登下校の安全確保を図る。乗車範囲を拡大する地区は11地区。(表2のとおり)



スクールバスで登校する児童

令和6年第1回芦北町議会定例会 審議結果

区分	件名	審議結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて 令和5年度芦北町一般会計補正予算(第6号)	承認
議案第1号	令和5年度芦北町一般会計補正予算(第7号)	可決 (全会一致)
議案第2号	令和5年度芦北町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	
議案第3号	令和5年度芦北町有温泉事業特別会計補正予算(第3号)	
議案第4号	令和6年度芦北町一般会計予算	
議案第5号	令和6年度芦北町国民健康保険事業特別会計予算	
議案第6号	令和6年度芦北町介護保険事業特別会計予算	
議案第7号	令和6年度芦北町有温泉事業特別会計予算	
議案第8号	令和6年度芦北町奨学資金貸付事業特別会計予算	
議案第9号	令和6年度芦北町後期高齢者医療事業特別会計予算	
議案第10号	令和6年度芦北町水道事業会計予算	
議案第11号	令和6年度芦北町下水道事業会計予算	
議案第12号	公益的法人等への芦北町職員の派遣等に関する条例の制定について	
議案第13号	芦北町犯罪被害者等支援条例の制定について	
議案第14号	芦北町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	
議案第15号	芦北町防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第16号	芦北町消防団条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第17号	芦北町議会議員及び芦北町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第18号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	
議案第19号	芦北町移住体験住宅条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第20号	芦北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第21号	芦北町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第22号	芦北町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第23号	芦北町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第24号	芦北町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第25号	芦北町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第26号	芦北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第27～30号	芦北町指定の各種介護事業関連の条例の一部改正	
議案第31号	芦北町多目的研修集会所施設及び農産物加工施設条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第32号	芦北町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第33～37号	芦北町営温泉センター外4施設の条例の一部改正	
議案第38号	芦北町空家等対策に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第39号	生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	
議案第40～49号	芦北町薩摩街道佐敷宿交流館外9施設の指定管理者の指定について	
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
発議第1号	芦北町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	可決

議会広報委員会先進地視察研修報告

(福岡県大刀洗町)

委員長 楠原 清照



大刀洗町議会広報委員会との研修

2月13日に福岡県の大刀洗町議会を訪問し、議会だよりの作成方法や議会広報委員会の運営状況等について研修を受けました。

大刀洗町議会は、全国町村議会議長会が主催している広報コンクールにおいて8年連続（今年度も4位入賞し9年連続）入賞され、全国トップレベルの広報紙を長年作成されています。

昨年10月に議員改選となり、現在は平山委員長外4名で議会だよりを編集・作成されています。

【大刀洗町議会

広報委員会の編集方針等】

- ・ 広報委員5人、任期2年
- ・ 各原稿の取材や編集、写真撮影は、基本的に広報委員で行う。
- ・ 一般質問は各質問者が執筆し、議事録の引用部分に下線を引いて提出
- ・ 特集記事の掲載（新有権者の声、議会モニター懇談、議会報告会のご意見等）
- ・ 1回の発行に伴う編集会議は、5～6回程度。
- ・ 発行までの日数は30日～40日
- ・ 綴じ穴を廃止し、見開きの企画を多用
- ・ 全ページフルカラー印刷。



大刀洗町議会広報委員と議場にて

大刀洗町議会の広報紙は、10年程前から他の議会広報紙を参考にしながら試行錯誤を重ね、今のレベルまで引き上げたとの話がありました。

今回の研修を機に、わが町もどのような紙面づくりが良いのか、その方向性等の議論を深め、より良い広報紙作りに励みたいと思います。

令和2年7月豪雨災害
復旧・復興対策調査特別委員会
委員長 宮尾 秀行

災害復旧事業（農林水産課関係）

進捗率は**85%!**

2/16

【現地調査】被災した農地の復旧状況は

【町事業】農地災害復旧事業 大岩古寺川内（田）

- ・進捗状況：竣工済
- ・事業内容：工期：R4.7.7～R5.12.25
水田復旧面積 A=1.68ha
土砂撤去、表土盛土
水路復旧延長 L=458.5m

●主な質疑応答

問 隣接する吉尾川の災害復旧事業と連携を取りながら施工したとあったが、護岸と水田どちらから先に施工するのか。

答 基本的に護岸の復旧工事が完了した後、水田の復旧工事となる。

問 国の補助率及び受益者負担率はどのようになっているのか。

答 国の補助率が96.9%で受益者負担率は3.1%となっている。



【県事業】農村地域防災減災事業 小田浦（野添）
（地すべり対策事業）

Cブロック（1期工事）

- ・進捗状況：竣工済
- ・事業内容：工期：R5.3.28～R6.1.19
吹付法砕工 309㎡
鉄筋挿入工 69本
グラウンドアンカー工 26基
水抜きボーリング工 10本

Cブロック（2期工事）

- ・進捗状況：施工中
- ・事業内容：工期：R6.1.4～R6.7.31
簡易吹付砕工 1763㎡
水抜きボーリング工 10本

●主な質疑応答

問 地すべり防止区域内の法面を複数のブロックに分けているが、令和2年7月豪雨災害からの復旧として地すべり対策事業により工事を実施するという事か。

答 令和2年7月豪雨災害に関連づけて対策工事を実施しているのは、住宅が被災したブロックのみである。その他の被災していないブロックは、保全対象の鉄道や家屋等への影響を考慮して優先順位をつけて順次対策工事を進めていく。



全国町村議会議長会及び 熊本県町村議会議長会表彰



「議員在職15年表彰」の伝達を受ける宮内道則 議長（右）

能登半島地震の被災地に 芦北町議会から義援金と 見舞金を送りました

この度の能登半島地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を願い、芦北町議会議員全員の個人拠出により、義援金15万円と見舞金2万1千円を1月24日に送金しました。

議会のうごき

- 令和6年 2月13日～14日 議会広報委員会先進地視察研修（福岡県大刀洗町）
- 16日 令和2年7月豪雨災害復旧・復興対策調査特別委員会
- 21日 議会運営委員会、議会全員協議会
- 22日 熊本県町村議会議長会第74回定期総会（自治会館）
- 29日 第1回定例議会開会（議案審議）
- 3月 1日 総務厚生常任委員会・建設経済文教常任委員会
- 4日 総務厚生常任委員会・建設経済文教常任委員会
- 12日 第1回定例議会（一般質問）
- 13日 第1回定例議会閉会（議案審議）、議会広報委員会
- 22日 水俣芦北広域行政事務組合定例議会
- 4月17日 議会広報委員会

次の定例議会は6月開催予定です。

議会の会議録は、芦北町ホームページに掲載しております。

議会広報 委員会

委員長	楠原 清照
副委員長	長口 成隆
委員	川尻 秀美
委員	宮尾 秀行
委員	寺本 順一
委員	林田 燿宏

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、ちょうど1年になります。これに伴い、文化・スポーツなどの各種行事や地域におけるイベントなども、通常どおり実施されるようになり、明るい話題が増え、活気が戻ってきているようです。

我々、議会広報委員会も、今年2月には、議会広報の視察研修で福岡県大刀洗町議会に行くことが出来ました。全国広報コンクールで8年連続入選という素晴らしい議会広報紙を作っておられます。

この研修で「読む人に見やすく、分かりやすく伝えるには文字を少なく大きくして、写真を多く活用すること」を教わりましたので、早速、今回の広報紙づくりに活かしてみました。

今後も、町民の皆様には議会活動を分かりやすく広報できるよう工夫してまいります。

皆様のご意見等をお寄せいただければ幸いです。

（川尻 成美）

ちよつと
いっぴぐ

